

## 仕様書

複写サービス契約に係る一般競争入札

### フルカラー複合機（管理棟1階事務室設置分）

#### 1. 設置台数 1台

##### ■設置場所

設置場所	大阪産業技術研究所 森之宮センター 管理棟 1 階事務室内
住所	大阪市城東区森之宮 1 - 6 - 5 0

##### ■予定数量等

別紙のとおり

#### 2. 契約期間

令和7年2月1日～令和12年1月31日（長期継続契約5年）

#### 3. 内容

- ・フルカラー複合機（付属品を含む）の使用
- ・用紙、ステープルを除く一切の消耗品（トナー、感光体、廃トナーボックスを含む）の供給
- ・良好な機器状況を維持するための保守
- ・1枚当たりの複写料により、単価契約

#### 4. 設置機器、保守の品質・規格等

##### ■設置機器

（1）次の複写速度（A4判横）を有する機器であること。

白黒コピー：55枚／分以上 フルカラーコピー：55枚／分以上

（2）次の形式・機能を有するデジタル機器であること。

機能	コピー（モノクロ・フルカラー） ファックス、スキャナー ネットワークプリンタ(詳細は「ネットワークプリンタ仕様」のとおり)
形式	デスクトップもしくはコンソール（オプションを含む）
原稿サイズ	最大A3判が可能であること
複写用紙サイズ	最小A5判、最大A3判が可能であること
複写用紙対応厚 （ステープル未使用時）	52～256g/m <sup>2</sup> 以上であること。（カセット給紙および手差し給紙）
複写倍率	固定 縮小4段階以上 拡大 拡大4段階以上 任意 最小25%以下／最大400%以上（1%きざみ） ※縮小拡大コピー時においても、 専用カセットなどの付属品を必要とせず、コピーできること。
ウォームアップタイム	36秒以下
ファーストコピータイム	モノクロ3.7秒以下、カラー5.2秒以下であること
機械占有寸法	(幅)1750mm、(奥行)1300mm以内で使用可能であること（※フィニッシャー込み、トレイ等を開いた最大時）
電源	AC100V、15A、50/60Hz以内であること。
最大消費電力	1.5kwを超えないこと（※オプションフル稼働時）

給紙トレイ	4段以上
操作面	機器の操作面が手前にあること
プリンタドライバ対応OS	Windows10、11に対応していること
自動送り装置	自動両面原稿送り装置（ワンパス両面機能）を有すること
自動化機能	自動用紙選択機能、自動倍率選択機能、自動濃度調整機能等を有すること
ソート機能	複数部コピー時に全サイズ同方向に一部づつ、ずらし仕分けができること
集約出力	2アップ等、集約出力印刷が可能であること
ステープル機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・針ありステープル可能枚数は、A4サイズ以下は50枚以上、B4サイズ以上は30枚以上に対応していること</li> <li>・針なしステープル可能枚数は、5枚以上に対応していること</li> </ul>
中綴じステープル機能	15枚以上に対応していること
パンチ機能	2穴でB5サイズ～A3サイズに対応可能であること
排出機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙の排出部分を3つ以上有していること。また、各機能（FAX とコピー、プリント）毎に分けて排出設定が可能であること</li> </ul>
ファイル形式	PDF・JPEG・TIFFに対応していること
アノテーション機能	ページ番号付けを含むアノテーション機能があること
文字認識（OCR）機能	活字の紙文書をスキャンした際に文字認識させテキスト付PDFファイルに変換できること
その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキャンした原稿は、ネットワークを通じてパソコンへメール転送できること</li> <li>・USBメモリに直接スキャンできる機能 及び USBメモリから直接印刷できる機能を有すること</li> </ul>	

#### FAX機能

送信原稿サイズ	最大A3以上可能であること
記録紙サイズ	A3～A5対応可能であること
両面送信機能	両面送信できること

#### ■保守■

- （１）点検、整備、部品の交換を行い、機能を良好な状態に保つこと。また、適切な整備、部品の交換を行っても機器の良好な稼動が確保されない場合は、直ちに同等以上の性能を有する代替機の設置を含め検討する事。
- （２）機器について、リモートで定期的に点検を行うこと。
- （３）用紙、ステープルを除く一切の消耗品（トナー、感光体、廃トナーボックスを含む）については、常時正常な状態で利用できるようにリモートで監視し定期的に供給すること。また、保守、修繕を実際に担当する営業所等において、部品が在庫所有されていること。
- （４）保守体制を円滑に行えるよう組織体制を整えること。  
故障の発生等、本研究所からの修繕依頼の受理後、概ね２時間以内に訪問による状況確認を行い、正常な状態に回復できるよう努めること。また、風水害等やむを得ない事情により上記時間内に本研究所に到着できない場合は、その旨を本研究所まで連絡の上、修繕を実施する日時を打合せること。
- （５）修繕依頼連絡先、紙詰まり等軽微な障害への対処方法を、各機器の分かりやすい所に表示しておくこと。

## ■その他■

- (1) 図書室調達機器においても、モノクロ単価は同一にすること。また、カラー単価を同一とすること。
- (2) 機器設置作業については、本研究所担当者と連絡調整のうえ、円滑に進めること。  
搬入・設置等に要する費用は発注者の負担とする。（入札書に記載されたものに限る）  
撤去に要する費用は受注者の負担とする。  
使用済みトナーカートリッジ等不用品については回収を行うこと。  
不用回収品で再生可能なものは、自然環境保護と資源の有効活用を図る観点から再利用を進めること。
- (3) コピー・プリント枚数を確認できること。
- (4) 大阪府グリーン調達方針に適合すること。
- (5) グリーン購入法、エコマーク及び国際エネルギースタープログラム適合製品であること。
- (6) 紙詰まりのときは、料金カウントがアップしないこと。
- (7) この仕様書に疑義が生じた場合は、本研究所の担当者と協議すること。  
この仕様書に疑義が生じた場合は、本研究所の解釈による。
- (8) 長期使用するため、機械は新品（新造機）であること。
- (9) 出力文書の不正コピーを防止するための複製管理機能があること。
- (10) 機密漏洩を防止するためストレージ内を暗号化できる機能を有すること。
- (11) 契約終了後は、対象機器の撤去を行いメモリーやストレージ等から設定データ及び蓄積データ等の内容を消去すること。
- (12) 請求書の発行及び送付については大阪産業技術研究所森之宮センターに行うこと。

## フルカラー複合機（管理棟2階図書室設置分）

### 1. 設置台数 1台

#### ■設置場所

設置場所	大阪産業技術研究所 森之宮センター 管理棟2階図書室内
住所	大阪市城東区森之宮1-6-50

#### ■予定数量等

別紙のとおり

### 2. 契約期間

令和7年2月1日～令和12年1月31日（長期継続契約5年）

### 3. 内容

- ・フルカラー複合機（付属品を含む）の使用
- ・用紙、ステープルを除く一切の消耗品（トナー、感光体、廃トナーボックスを含む）の供給
- ・良好な機器状況を維持するための保守
- ・1枚当たりの複写料により、単価契約

### 4. 設置機器、保守の品質・規格等

#### ■設置機器

（1）次の複写速度（A4判横）を有する機器であること。

白黒コピー：45枚/分以上 フルカラーコピー：45枚/分以上

（2）次の形式・機能を有するデジタル機器であること。

機能	コピー（モノクロ・フルカラー） ファックス、スキャナー ネットワークプリンタ(詳細は「ネットワークプリンタ仕様」のとおり)
形式	デスクトップもしくはコンソール（オプションを含む）
原稿サイズ	最大A3判が可能であること
複写用紙サイズ	最小A5判、最大A3判が可能であること
複写用紙対応厚 （ステープル未使用時）	52～256g/m <sup>2</sup> 以上であること。（カセット給紙および手差し給紙）
複写倍率	固定 縮小4段階以上 拡大 拡大4段階以上 任意 最小25%以下／最大400%以上（1%きざみ） ※縮小拡大コピー時においても、 専用力セットなどの付属品を必要とせず、コピーできること。
ウォームアップタイム	36秒以下
ファーストコピータイム	モノクロ4.5秒以下、カラー5.9秒以下であること
機械占有寸法	(幅)1850mm、(奥行)1300mm以内で使用可能であること（※フィニッシャー込み、トレイ等を開いた最大時）
電源	AC100V、15A、50/60Hz以内であること。
最大消費電力	1.5kwを超えないこと（※オプションフル稼働時）

給紙トレイ	4段以上
操作面	機器の操作面が手前にあること
プリンタドライバ対応OS	Windows10、11に対応していること
自動送り装置	自動両面原稿送り装置を有すること
自動化機能	自動用紙選択機能、自動倍率選択機能、自動濃度調整機能等を有すること
ソート機能	複数部コピー時に全サイズ同方向に一部ずつ、ずらし仕分けができること
集約出力	2 アップ等、集約出力印刷が可能であること
ステーブル機能	・ 針ありステーブル可能枚数は、A4サイズ以下は50枚以上、 B4サイズ以上は30枚以上に対応していること
中綴じステーブル機能	15枚以上に対応していること
パンチ機能	2 穴でB5サイズ～A3サイズに対応可能であること
排出機能	・ 用紙の排出部分を3つ以上有していること。また、各機能（FAX とコピー、プリント）毎に分けて排出設定が可能であること
ファイル形式	PDF・JPEG・TIFFに対応していること
アノテーション機能	ページ番号付けを含むアノテーション機能があること
文字認識（OCR）機能	活字の紙文書をスキャンした際に文字認識させテキスト付PDFファイルに変換できること
その他 ・ スキャンした原稿は、ネットワークを通じてパソコンへメール転送できること ・ USBメモリに直接スキャンできる機能 及び USBメモリから直接印刷できる機能を有すること ・ ID、パスワード入力で本体の使用を制限できること	

#### FAX機能

送信原稿サイズ	最大A3以上可能であること
記録紙サイズ	A3～A5対応可能であること
両面送信機能	両面送信できること

#### ■ 保守 ■

- （１）点検、整備、部品の交換を行い、機能を良好な状態に保つこと。また、適切な整備、部品の交換を行っても機器の良好な稼動が確保されない場合は、直ちに同等以上の性能を有する代替機の設置を含め検討する事。
- （２）機器について、リモートで定期的に点検を行うこと。
- （３）用紙、ステーブルを除く一切の消耗品（トナー、感光体、廃トナーボックスを含む）については、常時正常な状態で利用できるようリモートで監視し定期的に供給すること。また、保守、修繕を実際に担当する営業所等において、部品が在庫所有されていること。
- （４）保守体制を円滑に行えるよう組織体制を整えること。  
故障の発生等、本研究所からの修繕依頼の受理後、概ね２時間以内に訪問による状況確認を行い、正常な状態に回復できるよう努めること。また、風水害等やむを得ない事情により上記時間内に本研究所に到着できない場合は、その旨を本研究所まで連絡の上、修繕を実施する日時を打合せること。
- （５）修繕依頼連絡先、紙詰まり等軽微な障害への対処方法を、各機器の分かりやすい所に表示しておくこと。

## ■その他■

- (1) 1階事務室調達機器においても、モノクロ単価は同一にすること。また、カラー単価を同一とすること。
- (2) 機器設置作業については、本研究所担当者と連絡調整のうえ、円滑に進めること。  
搬入・設置等に要する費用は発注者の負担とする。（入札書に記載されたものに限る）  
撤去に要する費用は受注者の負担とする。  
使用済みトナーカートリッジ等不用品については回収を行うこと。  
不用回収品で再生可能なものは、自然環境保護と資源の有効活用を図る観点から再利用を進めること。
- (3) コピー・プリント枚数を確認できること。
- (4) 大阪府グリーン調達方針に適合すること。
- (5) グリーン購入法、エコマーク及び国際エネルギースタープログラム適合製品であること。
- (6) 紙詰まりのときは、料金カウントがアップしないこと。
- (7) この仕様書に疑義が生じた場合は、本研究所の担当者と協議すること。  
この仕様書に疑義が生じた場合は、本研究所の解釈による。
- (8) 長期使用するため、機械は新品（新造機）または新造品同等のメーカー工場出荷の再生機であること。
- (9) 出力文書の不正コピーを防止するための複製管理機能があること。
- (10) 機密漏洩を防止するためストレージ内を暗号化できる機能を有すること。
- (11) 契約終了後は、対象機器の撤去を行いメモリーやストレージ等から設定データ及び蓄積データ等の内容を消去すること。
- (12) 請求書の発行及び送付については大阪産業技術研究所森之宮センターに行うこと。

## ネットワークプリンタ仕様

### ■ネットワークプリンタ■

- (1) 2アップ機能があること。中綴じ製本出力が可能なこと。
- (2) 事務室設置分のスピードは、白黒：55枚／分以上 カラー：55枚／分以上であること。  
図書室設置分のスピードは、白黒：45枚／分以上 カラー：45枚／分以上であること。
- (3) パソコン側からの指示により、パンチ穴あけ及びステープルが行われること。  
通常ステープルはA4サイズ以下は50枚・B4サイズ以上は30枚以上に対応し、  
中綴じステープルは15枚以上に対応していること。  
なお、事務室設置分については5枚以上の針なしステープルに対応していること。
- (4) プリント出力中でもコピー作業の予約ができること。また、コピー作業中にプリント印刷の予約ができること。
- (5) 出力物のセキュリティを守るため、パソコン側から出力指示後、ユーザ認証後に出力ができる機能を有すること。

### ■ネットワーク全般■

- (1) ネットワークインターフェースについて、1000Base-T・100Base-TX及び10Base-Tに対応していること。
- (2) 本研究所が指定する場所に本体を設置調整すること。
- (3) 事前にプリンタドライバの提供を行うこと。本研究所別途調達のパソコン(1階事務室内、最大30台)からの印刷等を正常に行えるよう、機器設置時に確認作業を実施すること。また、必要に応じ本研究所のネットワーク支援業者と調整して実施すること。
- (4) 設置時に既存の機器に設定されている宛先の移行作業を行うこと。  
宛先はCSVファイル形式で本研究所より提供する。

### ■環境設定・教育講習等■

- (1) 既存のパソコンでネットワークプリンタ機能を活用できるよう、設定を文書で通知すること。
- (2) 機器の導入後、教育・講習会等を本研究所の要請に基づき随時実施すること。